

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

主体的な学び合い

4月28日(火)朝、いつものように各学級をまわっていると1年担任の山口教諭が「今日の1時間目に3年生が来てくれて1年生に国語の朗読を発表してくれ



3年生が1年生にあいさつ



上手な朗読

ます。」と教えてくださいました。「ありがとうございます。」とお礼を言って、早速1時間目が始まるので1年生教室に足を運びました。3年生が全員国語の教科書を持って1年生にあいさつしていました。上手なあいさつでした。

そして、早速朗読が始まりました。工藤直子さんの「すいせんのラッパ」です。擬音語がたくさんちりばめられた

子どもたちの興味をそそるすばらしい作品です。3年生はそれぞれのグループに分かれており、役割分担がきちんとなされていました。また、パソコンを操作し、スクリーンにカエルの挿絵や擬音語を表すプレゼンテーションを担当する子もいました。それぞれの3年生が登場人物になりきって、楽しみながら朗読する姿に私は思わずにやけていました。3年生は自信を持って楽しみながら朗読する。1年生は、その3年生の上手な朗読に聞き入って興味津々の笑顔で聞き入る。まさしく、「主体的な学び合い」でした。3年生は抑揚をつけたり擬音語を楽しみながら表現したり、暗記して教科書を見ずに発表したりする子もいました。すばらしかったです。また、最後には1年生に聞いてもら



1年生もえがお



出番を待ってる2年生もえがお

った感想まで述べていました。その後、お返しに1年生の感想発表です。Mくんが手を挙げました。1年生らしい感想でほのぼのとした雰囲気になりました。1年生10人中ほとんどの子が感想を発表することができました。3年生はとても嬉しかったことでしょう。



感想発表

私は中学1年生の時、中学3年の先輩は怖いと思っていました。この子達も6年後はその関係になりますが、今日の様子を見ると仲のいい中学1年生と3年生になるのではないかと感じました。この様な、子どもが主体となって学び合う場をつくってくれた本校職員に感謝です。この様な取組がどんどん広がっていくことを校長として期待しています。



感想発表

1年生と3年生でえがお



1年生と3年生でえがお